

『先端の分析法 第2版』正誤表

このたびは『先端の分析法 第2版』をご購読いただき御礼申し上げます。

本書の一部に編集工程上の過失がございました。ご購入者におかれましては、この場を持ちまして御詫び申し上げますと共に、下記の通り訂正いたしますので、ご確認いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

<記>

1. 訂正箇所

[誤]

【原理編】第2章 物理計測法 第7節 原子核分光

5項 赤外分光法による軽元素安定同位体比の分析 <角皆 潤・中川 書子>

[正]

【原理編】第2章 物理計測法 第4節 赤外線・テラヘルツ

3項 赤外分光法による軽元素安定同位体比の分析 <角皆 潤・中川 書子>

弊社 Web サイトにて上記訂正済のデータを公開しております。

(詳細目次)

http://www.nts-book.co.jp/item/detail/contents/kagaku/20220100_212.html

(著者紹介)

http://www.nts-book.co.jp/item/detail/writer/kagaku/20220100_212.html

(電子試読)

<https://www.nts-book.com/978-4-86043-737-4/>

以上

2. 経過

当初、角皆先生への執筆依頼は「第7節原子核分光」で行ないましたが、依頼内容は「原子核分光」とは異なる内容であったため、執筆受諾の条件として、ご自身の原稿の挿入箇所が適切な目次構成案に変更されることを前提に受諾いただきました。この適切な目次構成案の変更作業が編集過程で見逃されて発刊されるに至りました。

執筆者である角皆先生、中川先生（名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻）及び、購読者の皆さま、本書編集委員の皆さまにも多大なご迷惑をおかけすることとなりました。この場をもちまして重ねてお詫び申し上げます。今後、このような事態が生じることのない様、工程の見直しをはかります。